

東亜電機のパイプヒーター TDK

パイプヒーター（シーズンヒーター）はスパイラル状に成形した発熱体を保護管（金属パイプ）の中央に挿入し、空間部分へ絶縁物を充填することにより固定したヒーターです。

このパイプヒーターが工業用電熱として、ストレートヒーター、フィンヒーター、投込ヒーター、鑄込ヒーター、その他変形物ヒーター等と各種のヒーターに展開されるベースのヒーターです。

使用する業界も多く、各業界にて工業用、営業用、家庭用と広範囲に使用されている為に使用条件も種々雑多であり、為にヒーターに要求される品質は高度のものになって来ました。

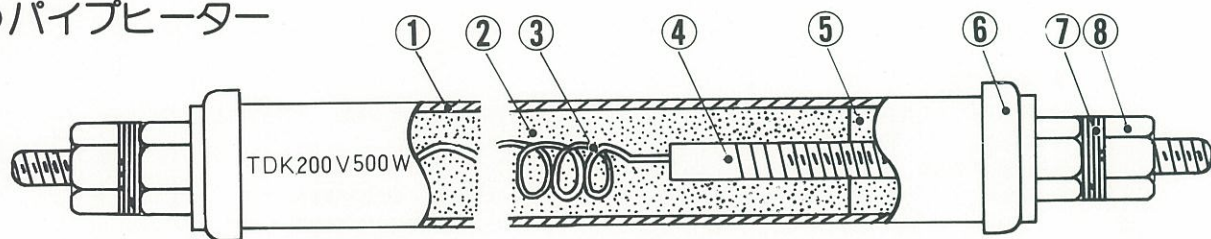
この様な各界の要求にお答する為に我社は営業、技術、製造が一体となり努力しています。

「ヒーターの品質は外見では判断出来ません。その内容が大切です」

我社では、スパイラルの挿入と絶縁粉末の充填は関係者の協力を得て、独自に開発した設備により厳密なる工程管理、品質管理の下に作業されている為、発熱体の断線及び絶縁耐圧等で大巾な品質向上が見られ、又投込ヒーター等における絶縁抵抗も飛躍的に向上していて、御使用下さっている需要家の方々に喜ばれています。

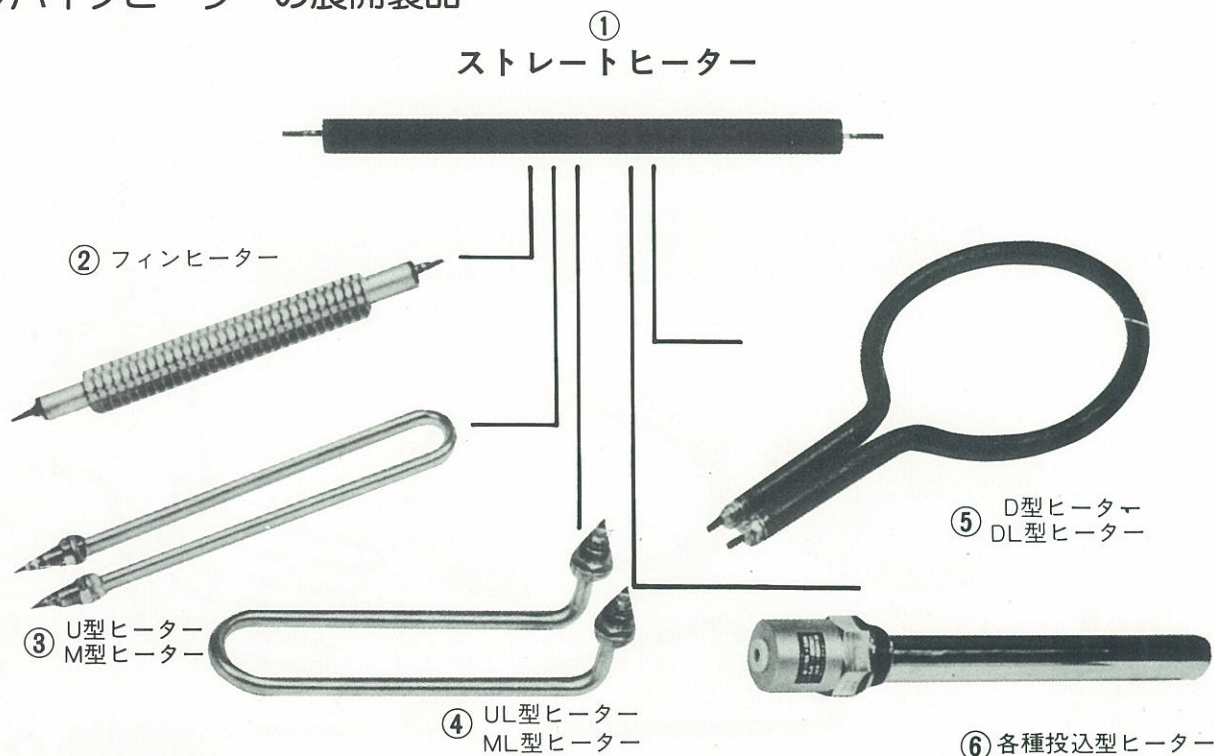
御社におかれましても、御使用下されば、その点の御確認が得られるものと思います。

●パイプヒーター



- ① 発熱体保護管 ② 絶縁特殊粉末 ③ 発熱体 ④ 端子
- ⑤ 端子固定用特殊粉末 ⑥ 端子固定絶縁体 ⑦ ワッシャー ⑧ ナット

●パイプヒーターの展開製品



● 特長・使用例

- この他多くの形状に変形されることが可能です
- 上記の形状にネジフランジ、板フランジ等を取付けられます